

ニュースリリース

(日本語抄訳版)



2022年1月4日

株式会社メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン

大規模イベント開催中止要請を受け、boot 2022 の開催を断念

オミクロン変異株の急拡大を受け、ドイツでは2021年12月28日よりイベントをはじめ、さらなる規制が適用されます。ノルトライン・ヴェストファーレン州（NRW州）では2022年1月に予定されていた観客を伴う大規模イベントの禁止が発表されました。これには2022年1月22-30日に開催が予定されていた「boot 2022」も含まれています。

NRW州のラウマン保健相は、「オミクロン株は未知のスピードで急拡大しています。現状のコロナ防疫州令では観客を伴う大規模なサッカーやスポーツイベントの開催を禁止しています。2022年1月に開催が予定されている、世界各国・地域から多くの一般客が来場するメッセについても開催を見送るといのは、この状況から見て当然のことです。」と説明します。

デュッセルドルフ市長 Dr. Keller も、州の決定を支持しています。「もちろん1月のパンデミックの状況が厳格な衛生・感染防止コンセプトのもと開催される『boot 2022』の運営には影響を及ぼさないことを願ってはいました。しかしオミクロン株の蔓延を封じ込めるには、bootのような大規模な一般来場者を伴うメッセの開催は断念せざるを得ないのです。」

メッセ・デュッセルドルフ社長のディーナーは、「メッセ業界全体のためにも、このパンデミックは一刻も早く抑えなければなりません。2022年1月のboot開催を断念するという私どもの決断は、苦渋の決断であります。今までbootチームにお力添えくださった出展者、業界団体、パートナーの皆様は、心より感謝申し上げます。boot 2023は皆様とともに成功に導けることを、私は確信しています。」と述べています。

2022年春に予定されているデュッセルドルフ開催の他のメッセに関しては、この中止要請の対象とはなっていません。他のメッセはbootとは違い、B2Bのお客様のみを対象とした業界専門メッセであるからです。メッセ・デュッセルドルフは感染状況、渡航制限、法的措置、さらにメッセ・業界特有の条件などをもとに、それぞれのイベントごとに開催にかかる状況を注視しています。

次回の「boot Düsseldorf」は2023年1月21-29日に開催されます。

リリース全文（オリジナル）は[こちら](#)をご覧ください。

【本リリースに関するお問い合わせ】

株式会社メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン 担当：富田

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 4-1

ニューオータニ ガーデンコート 7F

TEL: 03-5210-9951 Mail: mdj@messe-dus.co.jp